

THE JAPANESE JOURNAL OF
HISTORY OF PHARMACY

薬史学雑誌

Vol. 32, No. 1.

1997

—目 次—

追 悼

元日本薬史学会会長 木村雄四郎先生 i

特別企画

日本の薬学戦後50年史
製剤学の50年史坂元 照男..... 1

地方の薬史—北陸の薬史—
明治期金沢における新興薬舗主の軌跡 (第2報) 笠商人から薬舗主へ.....徳久 和夫.....10

総 説

Employment of Opium and Its Alkaloids in European, Especially Polish,
Therapeutics (19-20th Century) and the Consequences of Abuse of
Narcotic AnalgesicsIwona ARABAS.....18

原 報

江戸中期の採薬記にみられる木曾の薬用植物について
.....後藤 尚夫・山口 茂治・田中 俊弘.....26

クロロホルム麻酔について.....宮崎 正夫.....33

18世紀以降なぜ「ビリリ」が長崎に渡来しなくなったのか? (第1報)
中井厚沢の『ビリリ考』と神聖苦味薬.....大橋 清信.....38
(裏に続く)

THE JAPANESE SOCIETY FOR HISTORY OF PHARMACY

c/o CAPJ, 4-16, Yayoi 2-chome,
Bunkyo-ku, Tokyo, 113 Japan

薬史学誌

Jpn. J. History Pharm.

日本薬史学会

伊吹山とモグサについて.....	織田 隆三.....	48
18世紀以降なぜ「どりり」が長崎に渡来しなくなったのか? (第2報)		
アロエの歴史と甘黍の出現.....	大橋 清信.....	57

史 料

日葡辞書に見られる薬種と薬剤 (2)	杉山 茂.....	69
日本のIG医薬品部 (バイエル・マイステル・ルチウス薬品合名会社) を 構成した人と製品のルーツ.....	古池 達夫.....	71
薬学校 (Pharmazieschulen)—J. MÖLLER 編: 総合薬学百科辞典 (1908) より	都倉 裕二.....	76
モダニスト芸術と薬局	A. M. CARMONA-CORNET・高橋 文 訳.....	82
近代臨床薬剤師の職業化の歴史.....	辰野 美紀.....	88

雑 録

名誉会員追悼.....		93
会務報告.....		95

入会申込み方法

下記あてに葉書または電話で入会申込用紙を請求し、それに記入し、年会費をそえて、
再び下記あてに郵送して下さい。

〒113 東京都文京区弥生 2-4-16

財学会誌刊行センター 内 日本薬史学会 事務局

電話: 03-3817-5821 Fax: 03-3817-5830

郵便振替口座: 00120-3-67473, 日本薬史学会